



1 「恵まれた自然に包まれた 質の高い暮らしのまち」

(1) 豊かな自然環境と共生した生活を実現します

 = 新規事業、 = 拡充事業 (事業名の頭に標記)

一般住宅省エネ化推進事業400万円

(担当：環境課環境政策係)

地球温暖化を抑制するため、一般家庭における太陽光発電と省エネ設備を併せて設置する際に、補助金を交付します。



し尿処理事業 3億5,219万円

(担当：環境課生活環境係)

し尿処理施設の管理運営を行います。

財源	利用者の負担額	1億6,985万円
	市の負担額	1億8,234万円

ごみ処理事業 4億8,571万円

(担当：環境課生活環境係)

家庭ごみの収集運搬とごみ処理施設の管理運営を行います。



財源	利用者の負担額	5,257万円
	市の負担額	4億3,314万円

庁舎太陽光発電システム導入事業

3,600万円

(担当：管財課財産係)

地球温暖化対策の一環として、行政庁舎に太陽光パネルを設置し、併せて照明の一部を省エネタイプに交換することで、環境にやさしい施設にします。

農地・水・環境保全向上対策事業

8,031万円

(担当：農業政策推進室)

田や畑及び農業用水などの資源や農村環境の良好な保全とその質の向上を図るため、地域ぐるみで参加する共同活動や環境にやさしい農業に向けた営農活動に対して支援を行います。



生き物調査の様子



花壇の植替えの様子

1 「恵まれた自然に包まれた 質の高い暮らしのまち」

(2) 多様な暮らしを満喫できる生活環境を形成します

= 新規事業、 = 拡充事業 (事業名の頭に標記)

都市計画街路事業 2億2,748万円

(担当：都市計画課都市整備係)

安全で快適な交通体系を確保し、すべての人にとって利用しやすい街路づくりを推進していきます。

(築館) 一迫南線、小山内沢線、源光町田線
(若柳・志波姫) 新山十文字線

財源 国・県の負担額 1億2,576万円
市の負担額 1億 172万円
(うち市債【借入金】 9,740万円)



整備予定の都市計画道路一迫南線

公営住宅整備事業

1億2,858万円

(担当：建築住宅課建築係)

公営住宅の老朽化による建替えや、改修事業を通して、安心して暮らせる居住環境・生活環境の整備を目的に、公営住宅(2棟12戸)の整備と老朽化した住宅(35戸)の解体を行います。

建設 (築館) 新田東住宅
解体 (金成) 有壁住宅、(鶯沢) 森下日和住宅
(高清水) 佐野丁住宅

財源 国・県の負担額 3,254万円
市の負担額 9,604万円



新田東住宅(築館)

道路橋りょう維持事業

4億5,260万円

(担当：建設課維持係)

市道や側溝の小規模な補修をして、安心安全な道路環境を整備します。



市道の補修状況

1 「恵まれた自然に包まれた 質の高い暮らしのまち」

(2) 多様な暮らしを満喫できる生活環境を形成します

 = 新規事業、
  = 拡充事業 (事業名の頭に標記)

道路整備事業 10億7,906万円

(担当：建設課建設係)

財源 国・県の負担額 3億2,880万円
 市の負担額 7億5,026万円
 (うち市債〔借入金〕7億230万円)

○道路新設改良事業

市民の生活を支える基礎となる市道を整備し、安全で快適な道づくりを実施します。

- 《築館》 沢入留場線、栗原中央西線（築館～一迫）、間渡戸線、下中道線、あけぼの通線
 《若柳》 新田線（2期）、杉沢地区道路、新町片町8号線、並柳地区排水路、福岡14号線
 《栗駒》 広域線、四日町松木田線、高松松倉線、下大鳥内ノ目線 《高清水》 上萩田線
 《一迫》 清水小栗目・日照線、十日市線、上要害線、清水目嶋林線 《湖峰》 天神・樋渡線
 《鷺沢》 辻前遠堀線（2期）《金成》 片馬合原線、大手線 《花山》 芦ノ口上原線、萩ノ原線



市道新田線(2期) (若柳)



市道間渡戸線 (築館)

辺地共聴施設整備事業

1億7,271万円

(担当：市政情報課情報化推進係)

地上アナログテレビ放送のデジタル化に伴い、従来からの共同受信施設や新たに共同受信施設が必要となる箇所について、新設、改修費用を補助し、難視聴地域の解消を図ります。



財源 国の負担額 1億3,322万円
 市の負担額 3,949万円
 (うち市債〔借入金〕3,750万円)

新地域交通システム整備事業

2億4,553万円

(担当：市民協働課地域振興係)

県内一広い面積である市内の交通の利便性向上を図るため、生活路線バスの運行委託や、既存公共交通の多様な運行形態の検討を行います。

また、料金については、分かりやすさや負担の軽減を図るため、均一運賃の導入など、料金体系の見直しを行います。

新規3路線を含む、全24路線で運行します。

財源 県の負担額 1,400万円
 市の負担額 2億3,153万円

1 「恵まれた自然に包まれた 質の高い暮らしのまち」

(3) 安全・安心なまちづくりを推進します

 = 新規事業、 = 拡充事業 (事業名の頭に表記)

9. 1 総合防災訓練 1,000万円

(担当：危機管理室防災係)

9月1日の「防災の日」に宮城県総合防災訓練を、栗原市を会場として大規模に開催します。

財源	国・県の負担額	200万円
	市の負担額	800万円



運転免許取得者教育助成事業 30万円

(担当：危機管理室防災係)

市内にお住まいの高齢者の方が、市内の自動車学校において受講する運転免許取得者教育（認定教育）に対し、補助を行います。

消防施設維持管理事業 2,200万円

(担当：消防本部総務課消防団係)

火災時における消防水利の迅速な把握ができるよう、標識の設置や破損している標識の修繕（約400箇所）を実施します。

橋りょう耐震補強対策事業 1億5,400万円

(担当：建設課建設係)

市が管理する道路に架かる橋を調査し、計画的に修繕する事により、橋の耐用年数を延ばすことができ、今後発生する修繕経費の削減を図ることを目的に市道橋の修繕計画策定をしています。計画に基づき危険度の高い市道橋から修繕を行います。

財源	国・県の負担額	8,880万円
	市の負担額	6,520万円
	(うち市債【借入金】)	5,610万円



木造住宅耐震改修等事業 1,508万円


(担当：建築住宅課建築係)

予想される宮城県沖地震等の大規模地震から市民の生命、財産を守るため、木造住宅の耐震改修助成、耐震診断、家具転倒防止器具取付事業を行います。

財源	国・県の負担額	874万円
	市の負担額	634万円

2 「豊かな感性と生きる力を育むまち」

(1) 次代を担うたくましい子どもを育成します

 = 新規事業、 = 拡充事業 (事業名の頭に表記)

築館中学校体育館改築事業

6,656万円

(担当：教育総務課教育施設係)

体育館建築・解体工事等(平成22年度～23年度事業の平成22年度分)

財源	国の負担額	713万円
	市の負担額	5,943万円
	(うち市債【借入金】)	5,590万円)

若柳中学校校舎改築事業

3億4,744万円

校舎建設・解体工事等(平成22年度～24年度事業の平成22年度分)

財源	国の負担額	2,180万円
	市の負担額	32,564万円
	(うち市債【借入金】)	30,750万円)

鷺沢小学校プール改修事業

1億390万円

プール改修工事等

財源	国の負担額	1,010万円
	市の負担額	9,380万円
	(うち市債【借入金】)	8,910万円)

豊かな心をはくくむ教育環境創造事業ほか3事業 689万円

(担当：学校教育課指導係)

いじめ、不登校問題への対応として、児童生徒、保護者、それぞれ問題を抱える人々への専門相談体制を整備します。

- ① 教育相談員の配置
- ② 適応事業教室(けやき教室)の開設
- ③ 問題を抱える子ども等の自立支援事業
- ④ スクールソーシャルワーカー事業

財源	県の負担額	146万円
	市の負担額	543万円

青空大使派遣事業 812万円

(担当：社会教育課生涯学習係)

市内中学生を対象に海外研修を行い、国際感覚豊かな人材を育成します。

財源	参加者の負担額	160万円
	市の負担額	652万円

語学指導を行う外国青年招致事業

6,969万円

(担当：学校教育課指導係)

外国語指導助手(ALT)を市内全中学校に1人ずつ配置(合計10人)し、中学校等での英語教育推進と地域交流等を推進します。また、市内小学校における独自の英語活動の導入や、留学生との交流を通じた生きた英語教育を実践します。



外国語指導助手による授業の様子

学力向上のための緊急プロジェクト

337万円

(担当：学校教育課指導係)

宮城教育大学との連携事業として、学生の協力による長期休業中の中学生の学びの場である「もっと学びたい子どものための『学府くりはら塾』」の開講や、教師を対象にした学力向上講演会を行うなど、総合的な学力向上施策を行います。

2 「豊かな感性と生きる力を育むまち」

(2) 人生を楽しむための実践機会を充実します

=新規事業、
 =拡充事業 (事業名の頭に標記)

「心にきざむ 文化講演会」開催
240万円
 (担当：社会教育課文化振興係)

著名人を招き、身近で魅力のある内容をテーマとした、文化講演会を開催します。



～私が選んだ女優の道～
 笑顔で語る 市原悦子氏
 (平成21年度実施の様子)

築館陸上競技場第三種公認検定更新事業
2,885万円

(担当：社会教育課スポーツ振興係)
 走路の張替え改修や写真判定装置などの関連備品の購入を行います。

親と子の自然ふれあい事業 **11万円**
 (担当：社会教育課スポーツ振興係)

市内ダム湖でのカヌー体験や親子共同による工作活動を通じて栗原の自然を体験し家族のふれあいや結びつきを支援します。



親子カヌー体験

「目指せ！日本一」スポーツ振興事業
200万円

各種スポーツの全国大会などへの出場選手(団体)に参加費助成を行います。

「やったね！日本一」スポーツ振興事業
100万円

全国大会で日本一など優秀な成績を残した各種スポーツ出場選手(団体)を表彰します。
 (担当：社会教育課スポーツ振興係)



第22回全国スポーツ・レクリエーション祭参加者

(3) 地域に根ざした文化の振興と歴史の継承を図ります

文化財保護事業 **7,830万円**
 (担当：文化財保護課文化財係・埋蔵文化財係)

史跡山王団遺跡の整備、史跡伊治城跡公有化(土地買上)のほか、市内文化財の調査保護、地域の伝統芸能活動の支援を行います。

財源	国・県の負担額	5,520万円
	市の負担額	2,310万円
	(うち市債[借入金])	1,140万円



山王団遺跡